※令和３年度以前入学生用

学校番号	1017

令和４年度　音楽科

教科	音楽科	科目	器楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	標準バイエル　（全音楽譜出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年次で一年間学習したことを土台にさらに技術を磨き、表現力を付けることができるよう練習していきましょう。

2　学習の到達目標

ピアノの演奏を通して、楽曲の表現内容を理解し、表現意図を明確にして創造的に表現する能力を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	楽器の音色や奏法の特徴に関心を持ちそれらを生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら楽器の音色や奏法の特長を生かした音楽表現を工夫しどのように演奏するかについて表現意図を持っている。	楽器の音色や奏法の特徴を生かした音楽表現をするために必要な器楽の技能を身に付け創造的に表している。	楽器の音色や奏法の特徴を生かした音楽を理解し、そのよさや美しさを主体的に味わう。
評価方法	毎時間の個人レッスンによる観察 年間３回の発表			

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
第1・2クール	全音符から8分音符までの練習	8分音符の入った曲を演奏する ・個別にレッスン指導 ・第１次成果発表	○	○	○	○	a:ピアノの習得に意欲を持って主体的に取り組んでいるか b:楽譜に忠実にまたイメージを持って表現しようとしているか c:音楽を表現するために必要なピアノの基礎的なテクニックを身に付けているか d:音楽を形作っている要素を理解し演奏することで味わっているか	個人レッスンでの確認 発表 鑑賞ワークシート
第3・4クール	ヘ音記号の習得	ヘ音記号になれ、音楽を形作る要素を理解しながら演奏する ・個別にレッスン指導 ・第２次成果発表	○	○	○	○	a:ピアノの習得に意欲を持って主体的に取り組んでいるか b:楽譜に忠実にまたイメージを持って表現しようとしているか c:音楽を表現するために必要なピアノの基礎的なテクニックを身に付けているか d:音楽を形作っている要素を理解し演奏することで味わっているか	個人レッスンでの確認 発表 鑑賞ワークシート
第5クール	自然な表現	自然な流れやアーティキュレーションなど表現の幅を広げ個性豊かに表現し演奏する ・個別レッスン ・年間成果発表	○	○	○	○	a:ピアノの習得に意欲を持って主体的に取り組んでいるか b:楽譜に忠実にまたイメージを持って表現しようとしているか c:音楽を表現するために必要なピアノの基礎的なテクニックを身に付けているか d:音楽を形作っている要素を理解し演奏することで味わっているか	個人レッスンでの確認 発表 鑑賞ワークシート

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。